

無痛分娩の流れについて

患者氏名		様		
月	日	/		/
経過	入院時	無痛分娩前	無痛分娩中	無痛分娩終了
達成目標	入院・無痛分娩の流れについて理解できる。	安心して無痛分娩に臨むことができる。	母子ともに順調に分娩が進行し、無事に出産することができる。	母子共に安全に無痛分娩を終了することができる。
処置	お腹に器械をつけて、赤ちゃんの心音とお腹の張りの状態を観察します。	お腹に器械をつけて、赤ちゃんの心音と、お腹の張りの状態を観察します。お腹の張りが強くなってきたら、無痛分娩ができる部屋に移動します。	硬膜外カテーテルを挿入します。麻酔の効き具合を氷のうで確認します。	分娩後の処置終了後、医師により硬膜外カテーテルを抜きます。
治療 薬剤 点滴 内服	医師の診察があります。必要時、子宮口を広げる処置をします。(必要時、点滴を開始します。)	6時から点滴を開始します。6～7時に医師の診察後、分娩を進める促進剤を使用します。	硬膜外カテーテルを挿入後、持続的に麻酔薬を投与します。鎮痛効果を観察します。	医師の指示があるまで、点滴を継続します。
検査	検温をします。	適宜、検温をします。	心電図モニターと血圧計を装着します。頻回に検温をします。	
活動 安静度	制限はありません。	麻酔開始前は制限はありません。	麻酔開始後は分娩台の上で過ごしていただきます。座ったり、歩いたりすることはできません。2時間ごとに体の向きを変えます。	初回歩行まではベッド上安静です。分娩後6時間の検温の後、看護師・助産師が付き添って歩きます。
食事	病院食がです。0時以降は食べることはできません。0時以降は、水・お茶・ｽｰｯﾄﾞﾘﾝｸのみ飲水可能です。	食事を食べることはできません。水・お茶・ｽｰｯﾄﾞﾘﾝｸのみ飲水可能です。		夕食を食べることができます。
清潔	状況によりシャワー浴ができます。	朝、状況によりシャワー浴や温かいタオルで体を拭きます。		分娩後、温かいタオルで体を拭きます。
排泄	制限はありません。	麻酔開始前は制限はありません。	3時間おきに排尿用の管で尿をとります。	分娩後6時間までに尿意があれば、ナースコールで教えてください。
その他	硬膜外無痛分娩説明同意書・分娩同意書・輸血同意書・母子手帳をお預かりします。	痛みが強くなってきたら、ナースコールでお知らせください。朝、産褥ショーツに履き替えてください。	足が動かない、耳鳴り、金属の味がするなど症状が出た場合は教えてください。	